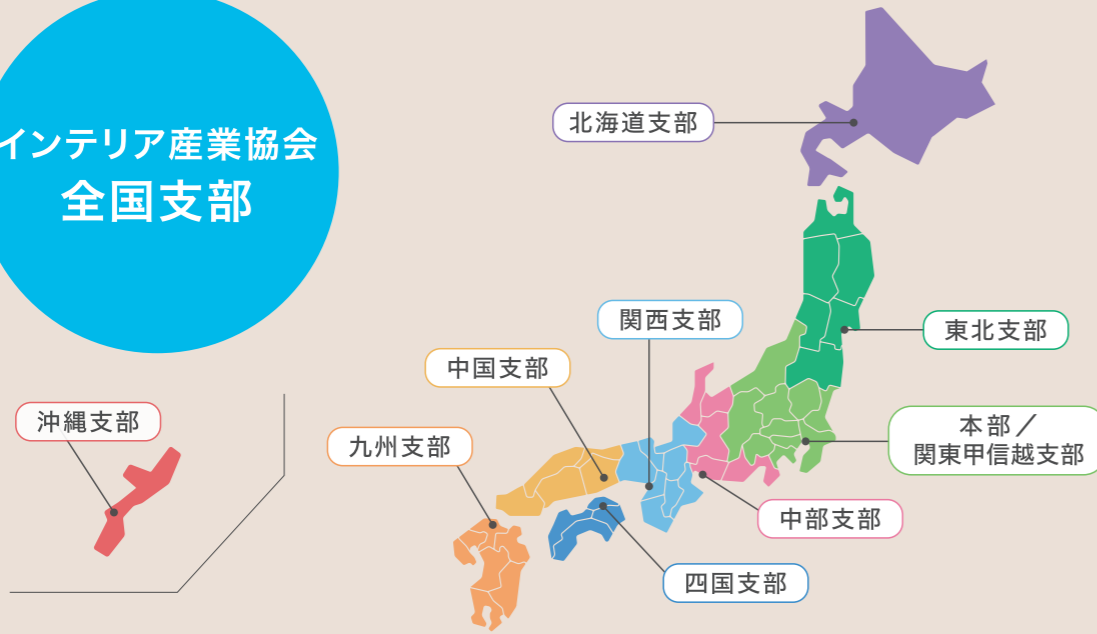


インテリア産業協会
全国支部



本 部	〒160-0022 東京都新宿区新宿3-2-1 京王新宿321ビル8階 [tel] 03-5379-8600 [fax] 03-5379-8605 [web] https://www.interior.or.jp/	
-----	---	--

全国支部一覧

北海道支部	〒003-0874 北海道札幌市白石区米里4条2丁目3番1号 長谷川産業(株)内 [tel] 011-799-1133 [fax] 011-871-1744 [web] https://www.interior.or.jp/branch/hokkaido
東北支部	〒980-0011 宮城県仙台市青葉区上杉1-6-10 EARTH BLUE 仙台勾当台ビル5階 [tel] 022-216-0577 [fax] 022-216-0577 [web] https://www.interior.or.jp/branch/tohoku
関東甲信越支部	〒160-0022 東京都新宿区新宿3-2-1 京王新宿321ビル8階 [tel] 03-5379-8600 [fax] 03-5379-8605 [web] https://www.interior.or.jp/branch/kanto
中部支部	〒451-8575 愛知県名古屋市中区幡下1-4-1 (株)サンゲツ内 [tel] 052-564-3291 [fax] 052-561-5306 [web] https://www.interior.or.jp/branch/chubu
関西支部	〒541-0043 大阪府大阪市中央区高麗橋 3-2-7 ORIX 高麗橋ビル6F 大光電機(株)内 [tel] 06-7410-7677 [fax] 06-7410-8562 [web] https://www.interior.or.jp/branch/kansai
中国支部	〒730-0051 広島県広島市中区大手町2-5-11 はるぜんビル [tel] 082-241-2600 [fax] 082-241-5645 [web] https://www.interior.or.jp/branch/chugoku
四国支部	〒779-0194 徳島県板野郡板野町矢武字神ノ木1-1 富士ファニチア(株)内 [tel] 088-672-4535 [fax] 088-672-5569 [web] https://www.interior.or.jp/branch/shikoku
九州支部	〒812-0018 福岡県福岡市博多区住吉1-2-25 キャナルシティ・ビジネスセンタービル4F TOTO(株)九州支社内 [tel] 092-260-9455 [fax] 092-260-9466 [web] https://www.interior.or.jp/branch/kyushu
沖縄支部	〒904-2174 沖縄県沖縄市与儀3-20-1 リビングデザイン・スクエア・アワセ内 [tel] 098-923-0903 [fax] 098-923-0904 [web] https://www.interior.or.jp/branch/okinawa

※2022年9月1日現在



あ、居心地、
いいかも



ご挨拶

公益社団法人インテリア産業協会 会長
檜木田 敦

当協会は、我が国の住空間における豊かなインテリアの普及促進を目的に、昭和58年6月に旧・通商産業省の認可を得て設立された「社団法人インテリア産業協会」を前身とし、平成24年4月1日からは内閣府認定の公益社団法人として活動しております。

主な事業は、コンテストの開催や展示会を始めとして、インテリアに関する調査・研究の助成、一般生活者のインテリアに関する基礎知識の習得や資格者の職業人としての能力向上のための講座、旧社団法人時代から一貫して取り組んできたインテリアコーディネーター・キッチンスペシャリストの資格認定事業等で、インテリアに関する育成事業を幅広く展開しています。

住まいはいつの時代にあっても暮らしを包む器として、モノの豊かさだけでなく心の豊かさをもたらすものでなくてはなりません。近年はCOVID-19の感染拡大や価値観の多様化により住宅は新たな機能も求められています。また、社会構造の変化により新築住宅市場の成長は鈍化しており、インテリア業界を取り巻く環境は大きく変動する時期を迎えています。

当協会はこのように変化するマーケットに対応しながら、インテリア業界に貢献できる人材の育成を通じ、我が国の住生活の向上に貢献してまいります。



沿革

- 1978 昭和53年 2月 ● インテリア産業協議会発足(任意団体)
- 1983 昭和58年 6月 ● 社団法人インテリア産業協会(法人設立)
※旧通産省所管
- 1983 昭和58年 11月 ● インテリアコーディネーター資格制度の開始
(国の民間技能審査事業認定制度)
- 1998 平成10年 12月 ● 国の制度廃止に伴い
同資格制度を当協会の行う事業に移行
- 2005 平成17年 4月 ● キッチンスペシャリスト資格事業の移管
(〈社〉日本住宅設備システム協会解散に伴うもの)
- 2012 平成24年 4月 ● 公益法人改革に伴い公益社団法人に移行

公益法人とは

公益法人とは、公益(社会全般の利益)の増進を図ることを目的として活動する民間法人のことです。志ある人の集まりである公益社団法人と、財産の集まりである公益財団法人があり、当協会は前者に該当します。

個人の価値観が多様化し、社会のニーズも多岐にわたる中で、行政部門や民間営利部門だけでは社会のニーズを満たし、課題に対応することが難しくなっています。このような社会状況を背景に、民間非営利部門の一翼として、多様なサービスを社会に提供する重要な役割を担っています。

公益法人に関する各種詳細は、国・都道府県公式公益法人行政総合情報サイト(<https://www.koeki-info.go.jp/>)をご覧ください。

※公益法人は、行政庁の審査により公益法人認定法に基づく厳格な認定基準を満たしていると認められた場合、その認定を受ける事ができます。

※公益法人に関する説明は内閣府公益認定等委員会事務局「民間が支える社会を目指して～「民による公益」を担う公益法人～」(https://www.koeki-info.go.jp/outline/pdf/20200400_Pamphlet.pdf)をもとに当協会でご加筆修正して作成。

インテリアの普及促進に向けた 多面的な事業活動を広く展開しております。

インテリアコーディネーター等を目指す者への 教育、情報提供事業



ハンドブックの発行および通信教育事業の実施

インテリアに関する知識を学ぼうとする者やキッチン設備機器に関する知識を学ぼうとする者、インテリアコーディネーター資格認定試験やキッチンスペシャリスト資格認定試験を受験しようとする者に対して、学習の機会を提供すべく、インテリアコーディネーターやキッチンスペシャリストに求められる知識をまとめたハンドブックを発行しています。また、通信教育講座を開講しています。



インテリアコーディネーター等の 認定試験事業



インテリアコーディネーター、キッチンスペシャリスト資格認定試験の実施

インテリアについてコーディネート能力を有する者を「インテリアコーディネーター」として認定するための試験と、キッチン設備機器に関する専門知識を有する者を「キッチンスペシャリスト」として認定するための試験を全国において毎年実施しています。



インテリアコーディネーター等の 登録事業



インテリアコーディネーター、キッチンスペシャリストの登録認定

インテリアコーディネーター資格認定試験、キッチンスペシャリスト資格認定試験に合格し登録申請をした者を「インテリアコーディネーター」、「キッチンスペシャリスト」として資格者登録するとともに当協会の認定する登録者としての称号を付与します。初回登録以降5年ごとに各資格の更新手続きを行っています。

インテリアコーディネーター等の能力向上のための 講座等の開催事業



インテリア等に関する基礎知識の習得、 インテリアコーディネーター/キッチンスペシャリストの能力向上等を目指した研修の実施

一般生活者や、インテリアコーディネーター/キッチンスペシャリスト有資格者を対象に、インテリア等に関する基礎知識の習得や、有資格者の能力向上等を目指した研修事業を開催しています。

2020年のCovid-19発生以降は、Zoom等を活用したオンラインセミナーの開催にも取り組んでいます。

協会ウェブサイトより、
どなたでも申込みいただくことが可能です。
イベント・セミナー予約ページはこちら▶



インテリアコーディネーター等が実施する 調査・研究に対する支援事業



調査・研究活動費の一部を助成

一般生活者またはインテリアコーディネーター/キッチンスペシャリストの有資格者で構成されたグループが実施する、インテリアコーディネートに関する調査・研究活動に対し、その活動内容に応じて調査・研究活動費の一部を助成しています。また、研究成果はウェブサイトなどを通じて広く社会に情報提供しています。

協会ウェブサイトにも各助成の研究成果を公開しています。

[調査・研究テーマと成果報告書はこちら](#)



インテリアコーディネーター等を目指す者、及び インテリアコーディネーター等の能力向上のための コンテストの開催事業



インテリアコーディネーター/キッチンスペシャリストの 能力向上を目的とする作品コンテスト、アイデアコンテストを開催

インテリアコーディネーターやキッチンスペシャリストを目指す者、インテリアコーディネーター/キッチンスペシャリスト有資格者の能力向上を目的として、自由に応募できる作品コンテスト、アイデアコンテストを開催しています。

主な
コンテスト

- 住まいのインテリアコーディネーションコンテスト(一般及び高校生部門)
- キッチン空間アイデアコンテスト(一般部門)
- 「知る、学ぼうインテリア」アイデア募集(小・中・高校生の各部門)

入賞作品は協会ウェブサイトで公開しています。

[コンテストページはこちら](#)



令和3年度キッチン空間アイデアコンテスト 入賞作品

消費者に対するインテリアに関する 普及啓発活動及び展示会の開催



国民の住生活の向上に寄与すべく、絵画コンテスト、展示会を開催。 中学生・高校生の家庭科副読本の制作・配布

将来の日本を背負う子供たちやその家族に、生活の中にインテリアを取り入れる楽しさを知ってもらい、また、併せてインテリアコーディネーターの職能を理解してもらうことによってインテリアに関する知識の普及を図ることを目的に、各地の教育委員会の協力も得て、小学生を応募対象とした絵画コンテストを開催し、展示を行っています。

また一般生活者を対象に、インテリアコーディネーターやキッチンスペシャリストの作品展示等を行う展示会の開催や、中学生や高校生が生活の基盤となる「住まい」について考えるきっかけとなるよう、家庭科副読本を制作し、全国の中学校・高等学校への配布にも取り組んでいます。

コンテスト名 ● こんな部屋いいな、絵画コンテスト

当協会の活動は、次の業界の企業・団体等に支えられています。

- 施工 ● 店舗 ● 通販 ● 内装材 ● 窓装飾 ● 家具 ● 照明 ● インテリア建材 ● 住設機器類
- 寝装品 ● インテリア雑貨・小物類 ● デザイン・設計 ● 教育・コンサルティング ● 出版・印刷
- 情報処理 ● 業界団体

目的

当協会は、インテリアコーディネーター等を育成することによって、我が国の建築物のうち、主として住宅における住空間のインテリアの普及を促進し、もって国民の住生活の向上に寄与することを目的としています。(定款第3条)

会員種別

- 【正会員】 ■ インテリアに係わる個人または法人及びこれらを構成員とする団体
正会員は社員総会の議決権を有し、協会の支部活動にご参加いただけます。
入会金:5万円 年会費:10~24万円(支部登録数によって変わります)
- 【賛助会員】 ■ 正会員の要件に該当しない法人、個人または団体
賛助会員は社員総会の議決権を有さず、協会の支部活動に参加できません。
入会金:なし 年会費:6万円

会員数

【正会員】137名 【賛助会員】17名 (2022年9月1日現在)

会長名

檜木田 敦

協会活動への関わり

正会員企業は、総会での議決権の行使や、協会事業運営を諮問する各委員会に委員として参画いただくを通じ、協会事業活動*の企画や運営等に携わっていただきます。
※公益法人法の定めにより、公益法人は法人関係者・営利事業者等への特別の利益の供与が禁止されていることから、当協会では販売促進活動等への協力活動は行っておりません。

インテリア産業協会 組織図

